

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和8年9月30日 第29号



ランチミーティングでは、給食後も、さらに委員さんに聞きたいことを質問する6年生の姿です！



米作りのプロから学ぶ～9月25日(金)5年生すいざわ学 稲刈り・脱穀～



「9月の不安定な天候で、稲刈りの日もなかなか定まらない」と学習支援ボランティアの方が、5年生の稲刈りの日を見極めるのに時間をかけていただきました。今日は、そのおかげもあって、5月に植えて、暑い夏を乗り越え、しっかりと頭を垂れた稲を刈り取ることができました。はじめに米作りのプロ(学習支援ボランティアさん)から、鎌の使い方や稲の束ね方などを教わりました。子どもたちの表情は真剣そのもの。早速、鎌をもって稲刈りを始めますが、ものの数分で、とても手際よく刈り取る子どもたち。ある程度、全員が刈り取る作業を経験すると、途中からは、「刈り取る人と運ぶ人、束ねる人を分けたら早くできる

んじゃない」と役割分担の声かけ。教室が約2つ分くらいの広さを、とてもスムーズに刈り取りました。来週の天候もあり、その場で脱穀も。予定していた時間より、かなり早く終わることができました。慣れない作業に「ああ、疲れたあ」と言いながらも、達成感があつたようです。農家の方々が、自然と向き合いながら、作物を育てることの難しさ、苦労、工夫などを米作りのプロから学ぶとても貴重な体験となりました。



まずは、稲刈り。コツをつかんで上手になってきました！



米作りのプロに束ねていただきました



しっかり束ねてもらったら、すぐに脱穀
天候の良いタイミングで全て終わりました



みんなの力で稲刈り終了！

水沢地区を自然災害から守れ！～9月25日(金)4年生すいざわ学 防災学習～

水沢地区防災会の方々にご協力いただき、4年生が「水沢地区で大雨の浸水被害が出たら、どのような行動をとればいいのか」という課題で防災学習を行いました。今年度は、さらに自衛隊の方々にもご指導いただきました。はじめに、浸水被害が起こった時の避難ルートのシミュレーションや避難時に何をもっていくかなど、机上でできる想定を班で話し合いました。避難時には、水や食料、スマートフォン、懐中電灯、医療セットなど、子どもたちからも日ごろからの備えの意識がしっかりとできている意見が多く出されました。中には、「何も持っていない」という意見も。自衛隊の方々からも、「それも考えられるね」とご評価いただきました。授業の後半は、考えた避難ルートを実際に歩いて確認にいきました。「側溝があるから、できるだけ道路の真ん中を歩こう」「ここは、グレーチングが流れてしまうかもしれない」「田から水があふれて、道路が水浸しになるかも」など、一緒に歩いていただいた方々からも助言をいただきながら、被害の想定をしました。考え、実際に確認したことで、自分も周りの方々の命も守ることにつなげていきましょう。



お世話になった水沢地区連合防災会の皆さまと自衛隊のお二人です



水沢小学校の今とこれから

～9月25日(金)第3回きさら委員会(CS)とランチミーティング～



議題は、水沢小学校グランドデザインに基づく学校の様子についての協議ときさら委員の皆様と子どもたちとのランチミーティングです。学校からは、学力調査(6年)、みえスタディ・チェック(4・5年)の結果からみえてきた本校の子どもたちの強みや課題について、報告させていただくとともに、2学期の主な活動から、子どもたちの様子をお伝えしました。2学期の始まりから全体的に、落ち着いて過ごすことができていること、また、授業の始まりと終わりが、しっかりと意識されていることなど、子どもたちの成長を合わせてお伝えしました。委員の皆様からは、「上級生の姿を見て、下級生が育っていくしくみがしっかりとできてきている」「中学校のボランティア部につながるよう小学校のうちから、地域に興味を持たせることが大切」「楽しいからやるではなく、どんなことにも挑戦しようという気持ちを持ってほしい」「大人が率先してやって見せることが、子どもの成長につながる」「大人同士のつながりが、水沢地区の活性化につながる」「小さい頃の体験がとても重要である」「親が見本を見せることで、子どもが育つ」など、子どもたちの育ちを支える大人がモデルとなること、また、子どもたちが「やってみよう」と前向きに挑戦する意欲をもつことなど、これからの水沢の未来を創る子どもたちにどんな力をつければよいのか、というご意見をいただきました。子どもたちが日々、未来に向けて成長することができるよういただいたご意見を基に、めざす姿に向かって取り組みを進めていきたいと思ひます。

後半は、ランチミーティング。各学年に委員の皆様に分かれて入っていただき、子どもたちと給食を一緒に食べていただきました。質問をしたり、お話を聞いたりしながら、楽しいひと時を過ごすことができました。水沢地区のリーダーである委員長や社協の会長さんとは、学校のリーダーである運営体育委員が一緒にランチミーティングをしました。「水沢は自然が豊か」「水沢の魅力を発信したい」「少しでも人口が増えてほしい」など、子どもたちなりにこれからの水沢についての思ひを、委員の方々に伝えることができました。



とてもきれいになりました！～9月26日(土)PTA 奉仕作業～



雨が心配される中、運動会前の奉仕作業を行いました。スタート時刻には、雨も降っておらず、涼しい中で草抜き、溝さらえが始まりました。いくつかのエリアに分けて、時間ごとに管理棟校舎側からプールに向けて進んでいきました。多くの皆様にご参加いただいたこともあり、どんどんきれいになっていきました。溝には、場所によって、たくさんの土がたまっているところもあり、重いグレーチングを上げていただき、土をかきだしていただきました。一緒に参加してくれた子どもたちの力も素晴らしかったです。草抜き、土ならしなど、さすが水沢っ子だなあと感じました。終了直前に

は、小雨がばらついてきましたが、何とか最後まで終えることができました。PTAの生活環境部の皆さま、本都役員の皆さまを中心に、朝早くから天候判断や準備を行っていただきました。また、ご都合に合わせて事前に除草作業に来ていただいた皆様にも感謝申し上げます。きれいになった運動場で子どもたちも、運動会の練習や休み時間に思い切り体を動かすことができます。改めて、子どもたちには、感謝の気持ちを持つことの大切さやモデルとなる保護者の皆様の姿を伝えていきたいと思ひます。



発見！水沢っ子の素敵な姿！！



きさら委員会が始まる前、委員の皆様が校舎内を回り、子どもたちの様子を見てくださいました。ちょうど20分休みが終わる直前で、子どもたちは外で遊んだり、教室で過ごしたりしていました。1年生の教室の前を通ると、ある子が廊下にいた委員の方に「折り紙を折ったので、もらってください。」休み時間に折り紙で作った作品を「どうぞ」と手渡しました。ちょうど4人みえた委員の方々に1つずつ渡すことができ、とても嬉しそうに教室にもどっていきました。委員の皆様もその様子を見て、とても喜んでくださいました。

事前に、「今日は、たくさんの地域の方が学校に来る日。給食も一緒にいただきます。」と担任の先生から子どもたちに話をしてもらっていました。子どもたちは「自分たちにできることをしよう」と一人ひとりが考え、来ていただく方々への感謝や喜ばせたいという気持ちを形で表そうとしました。「人のことを想ひ、自分にできることをする」地域の皆様の日ごろから、水沢地区のためにと行動されている原点の姿を感じることができました。

(文責 岡本 浩樹)